

発行所：公益社団法人 日本鉄道広告協会

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1丁目5番5号 JR恵比寿ビル10階

TEL：03-5791-1808 FAX：03-3443-1616 メールアドレス：information@j-jafra.jp

URL：<http://j-jafra.jp/>

巻頭レポート

生まれ変わった二子玉川駅の
デジタルメディアについて

2015年7月17日に二子玉川エクスプレス東急の開業を以て、グランドオープンを迎えた二子玉川ライズ。総開発面積は約11・2ヘクタールと民間の再開発事業としては都内最大級のスケールとなりました。開発期間は約30年と、長年にわたる開発が続けられてきました。グランド

オープンのに伴い、鉄道・バスの輸送人員や、商業施設の利用など、東急グループ全体にも波及効果がありました。

まずは最寄り駅である田園都市線・大井町線二子玉川駅で新たに設置された広告媒体のご紹介の前に、街の再開発に伴うコンセプトをご案内させていただきます。

コンセプトの一つ目は、「**ここでは体験ができない**」ということです。

近年、都市部の郊外開発が全国で進む中、郊外の「ミニ東京化」が進んでいます。どこへ行っても東京と同じお店や施設、風景となっていることで、そこを訪れた人が残念に思うことも多いようです。一方で、二子玉川では「訪れなければ見られな

い、感じられない、体験できない」をコンセプトに再開発に着手をしました。

二つ目は、働く場所と住む場所が隣接している「**職住近接**」です。

これまでは居住空間を中心として、新たに設けたワーキングスペースの充実によって、家からオフィスまでは目と鼻の先となり、仕事もプライベートも充実した理想的なライフスタイルを送ることができるようにしました。

さて、二子玉川の再開発と共に設置をしたデジタルサイネージを4つご紹介します。

まず二子玉川駅階段壁面サイネージ。こちらは2015年4月から稼働を開始した媒体です。上り・下りホームそれぞれに設置されたエスカレーター脇の壁面に、55インチ縦型モニターを合計30面設置した連続性のあるサイネージです。



二子玉川駅階段壁面サイネージ

この媒体の特徴は、エスカレーターを利用されるお客様に対して非常に高い訴求力があるということです。可能な限り適切な間隔で画面を配置することで強制視認の高い媒体となっています。

おかげさまで様々な広告主様にご利用いただいております。特筆する

株式会社東急エージェンシー
ビジネス創造センター 東急OOHグループ
東急OOHメディア部
中村 琢磨

べき点は、今まで二子玉川では展開のなかった映画告知を中心としたエンターテインメント関連の広告主様からの出稿が多いのがこの媒体の特徴です。

さて次にご紹介する媒体は、「二子玉川駅T O Qサイネージビラー」です。東急百貨店東横店2階・ヒカリエ・横浜に次ぐ4番目のT O Qサイネージビラーで初めてホームに設置されました。こちらは渋谷に設置した田園都市線渋谷駅ビッグサイネージに続き4 K素材の放映も可能な仕様となっており、84インチ縦型モニターを30面設置しています。



二子玉川駅T O Qサイネージビラー

三つ目は、改札に向かう動線において強制視認性が高く、横長に設置された「**二子玉川駅ワイドサイネージ**」です。



二子玉川駅ワイドサイネージ

上り・下りホームから改札に向かう階段手前の額部分に、55インチの液晶モニターを縦置き5面連続して設置しております。5面を連続性のある1面としても活用も可能ですが画面が分かれていることをうまく利用した1面毎の表現でのご利用も多く、多彩な広告表現が可能となっています。

最後にご紹介する媒体は、これまではフラッグ広告を販売していた改札外

の天井部分に設置した「**二子玉川駅シーリングサイネージ**」です。こちらは70インチが2面・80インチが8面の計10面での運用です。乗降客のみならず改札外の通行者に対しても広告訴求することが可能なサイネージとなっています。

期間実施します。二子玉川駅をご利用の際は、是非とも「光ID」技術を体験してください。

二子玉川駅は、大手IT会社が移転してきたことにより、1日の乗降客数が約2万人増え、これまでの「高所得者の集まる街」「20代から40代の女性が多い街」という東急沿線住民の特性を体現している駅であるのと同時に、ビジネス街化への変化も加えられた駅となりました。これに伴い、今回ご紹介したデジタルサイネージを中心に駅媒体を活用した新たな広告展開が続々と実施されていくことが期待されます。



二子玉川駅シーリングサイネージ

第2回理事会を開催しました

2015年12月7日(月) ジェイ
アール東日本企画10F大会議室にお
いて28名の理事が出席し開催した。

冒頭に今木会長から挨拶があり、
引き続き審議が行われた。

審議内容は次の通り。

第1号議案

新規会員の入会承認

6月29日の定期総会以降、3社よ
り賛助会員として入会希望があり、

提出された会社概要等について審査
したところ、問題がないため、平成
27年12月7日付で入会を承認するこ
ととしたいと田之上専務理事より説
明があり、説明通り承認された。

新しく入会された会社は次の通り。

(株)フォトクラフト社 東京本部

代表者…八田 太佳雄

東京都中央区

(株)フォトクラフト社 名古屋営業所

代表者…荻野 雅之

愛知県名古屋市中区

(株)フォトクラフト社 福岡営業所

代表者…梶原 隆誠

福岡県福岡市中央区

これにより賛助会員は28社、全会
員者数は327社となった。

第2号議案

就業規則の改定

田之上専務理事から、平成28年1
月からの「マイナナンバー制度」導入
に伴い、職員の就業内容について定
めた「就業規則」の改定を平成28年
1月1日付で行いたい。また、個人
情報についての管理及び取扱いに
ついては、内閣府の指導等を参考にし
て通常の業務フローの中で提示した
いと考えていると説明があり、本議
案は次の通り改定が承認された。

第2章採用、第6条(3)の次に(4)個人
番号カード又は通知カード(提示)
を追記し、以下の番号を(4)は(5)に、
(5)は(6)に改定。

・現行

(書類の提出)

第6条 職員として採用された者は、

今木会長挨拶

本日は師走に入りましての大変
お忙しい中をご出席いただき誠に
ありがとうございます。また、日
ごろは当協会の運営に関しまして
何かとご支援、ご尽力を賜りまし
て重ねて御礼申し上げます。

もう20日余りで新しい年を迎え
るわけですが、今年の我が国の経
済なり景気は、必ずしも順風満帆
ということではなく、なんとかプ
ラスで終れそうな状態だと言われ
ています。

そんな状況の中でも、大変な活
況を呈している分野の一つにイン
バウンド、訪日外国人の増加があ
ります。今後不安な要素も若干あ
るようですが、この調子で行けば



挨拶する今木会長

今年は年間2000万人近くにも達
すると言われております。

今年の3月に久々に鉄道のビッグ
プロジェクトとして、北陸新幹線が
金沢まで延伸されました。先ほどの
インバウンドの方も含め、多くの方
にご利用いただき、地域の活性化、
最近でいう地方創生に貢献している
ということが高く評価されています。
鉄道広告の分野でも各駅のデジタル
サイネージなど様々な面で非常に前
進したと喜ばしく思っております。

それから今ホットな話題として、
次期山手線の新型車両E235系
があります。量産先行の1編成が
1週間前にデビューしたわけですが、
ご承知のような事情で残念なが
ら今運行を中止しています。ソ
フト・ハード色々な面において最
新の技術を集めた超ハイテク車両
であり、また、今後の車内広告の
在り方についての一つの実証実験
という存在でもありますので、1
日も早い再デビューを期待してい
るところです。

本日は今年の6月の総会でお決
めいただきました事業計画のいくつ
かのテーマについて、その進捗状
況を報告するというのが主な議題
ですので、是非よろしくご審議を
お願い申し上げます、あいさつ
とさせていただきます。

遅滞なく次の書類を提出しなければならない。

- (1) 身上書
- (2) 厚生年金保険等被保険者証
- (3) 所得税控除申告書又は前歴先の所得税源泉徴収票
- (4) 住民票の写し又は住民票記載事項証明書
- (5) その他必要と認める書類

・改定後

(書類の提出)

第6条 職員として採用された者は、遅滞なく次の書類を提出しなければならない。

- (1) 身上書
- (2) 厚生年金保険等被保険者証
- (3) 所得税控除申告書又は前歴先の所得税源泉徴収票
- (4) 個人番号カード又は通知カード(提示)
- (5) 住民票の写し又は住民票記載事項証明書
- (6) その他必要と認める書類

報告事項①

第9回「地球温暖化防止キャンペーン」実施報告

今年度で9回目を迎えた当キャンペーンであるが、「地球温暖化防止」という公共性、社会性の高いテーマで、鉄道広告キャンペーンを継続し

て実施することで、

- (1) 鉄道広告の持つ高い視認性とネットワーク力を活かして、環境問題に対する社会的警鐘を鳴らし、より豊かな社会の実現に寄与する。
- (2) 全国の鉄道会社が行っている環境保全へ向けての積極的な取組みを支援し、CO₂排出量の少ない社会の実現に寄与する。

ことを目的とし、猛暑により地球温暖化防止の気運が高まる8月1日(土)～8月31日(月)の期間、主要鉄道路線の車内中吊り広告、ターミナル駅およびその周辺駅の駅貼りポスター、駅デジタルサイネージメディア等の鉄道広告をネットワークし、空き枠の活用などにより、延べ枚数約50万枚のポスターを集中的に一齐に掲出し、キャンペーンを展開した。

美観風致委員会 滝委員長

キャンペーンでポスターが貼られると、先生方にもすぐさま反響が伝わり、「鉄道の力というのは凄いな、ボクは虎を描く先生になっちゃったよ」というくらいに影響力があります。今後、鉄道の駅の空いたスペースでも先生方にご協力いただいて、発表の場にするというのも面白いと思います。継続がひとつの力になったと思います。ですが、芸術は違うなと思



美観風致委員会 滝委員長

います。何が違うかというところ、作品の前を通ると、通った時の空間が変わるというか雰囲気の違いです。応接室にある絵を取り外すと、その雰囲気が変わるという感じですね。今後とも鉄道の駅の広告媒体を通して、JAFRAが鉄道利用者との緊密な接点を証明する役目ができればと期待しています。

引き続き、当キャンペーンにアーティストとして毎年ビジュアルを提供していただいている大津英敏理事から発言があった。

大津英敏理事

報告書によりますと、私の最寄りの鎌倉駅に貼っていただいています。

私は高校を卒業するまで過ごしておりました九州の大牟田駅にも貼っていただいているので、さっそく大牟田の駅長さんにお礼を言わないと、と思っております。それから最近楽しいなと思っているのは、私の高校の後輩が東京駅長になっておりまして、先日駅を案内してもらいました。東京駅というのは以前から特別な駅のようで、皇室の方が東京から列車に乗る時に立ち寄る特別な部屋を見せてもらいました。横山大観先生の50号くらいの富士山の絵がありまして、その絵は大観先生がお見えになった時に、そこに何も絵がなかったのが殺風景だから富士山を描いてあげると贈られたものだと思います。その他の部屋にもそれぞれ絵がかかっていて、全部寄進されたも



大津理事とポスター「ホワイティとバリ」

のだと聞いているうちに、先輩も描いてくださいよと言われているのかなとちょっと思っていました。
また来年もよろしく願いいたします。

地球温暖化防止キャンペーン」は来年度も引き続き実施の予定なので、ご協力をお願いしたいと今木議長から発言があった。

報告事項②

「e・販促データシステム」の稼働状況

平成27年度第1回理事会以降の「e・販促データシステム」稼働状況などについて報告があった。

稼働状況

	会 員	一 般	計
6 月	2,610	43	2,653
7 月	1,871	15	1,886
8 月	1,776	10	1,786
9 月	1,717	19	1,736
10月	1,931	54	1,985
11月	1,434	8	1,442

月約 2000 件前後のログイン数で順調に稼働。

○システムの改修

会員各社に有効活用してもらうため、

操作説明会において実施したアンケート結果及び会員から寄せられた要望を基に、毎月開催している編集会議で来年度のシステム改修の内容を議論し、次のような改修を予定している。

1. 改修内容

・[Station AD Planner]「Train AD Planner」共通項目

① データポリシーの充実、用語の修正

② JAFRA 料金表への直接リンク（リンクボタンの新設）

・[Station AD Planner] 項目

① 施設データのスクラップ&ビルト

② 施設データの更新

・[Train AD Planner] 項目

① 路線図の媒体別表示、路線情報の一括表示（両方を連動）

② 路線図の操作性の向上（路線図をつかめるようにする）

2. 改修時期

平成28年4月使用開始予定

3. 改修費用（見込）

約100万円（e・販促会員の会費を充当）

改修期間、費用については現在精

査中で、次回理事会（3月）にて詳細を報告予定。受益者の方に色々お世話になり、順調に進んでいると思う。回収費用が100万円ほどかかって、運用的には問題ないと思うのでこれからもよろしく願いいたしますと調査研究委員会栗原委員長より、発言があった。

報告事項③

アカウントナビリティ向上の活動状況

第1回理事会以降のアカウントナビリティ向上の活動状況について報告があった。

1. 交通広告共通指標推定システム会員社について。

関東交通広告協議会 (11社会) 会員社	18 社
日本広告業協会 (JAAA) 会員社	5 社
日本鉄道広告協会 (JAFRA) 会員社	27 社
計	50 社

前回理事会以降、首都圏支部1社、近畿・中国・北陸支部1社、計2社の入会があった。

2. 昨年4月1日のシステム稼働開始後のアクセス状況は次の通り。

なお、このシステムへのアクセス数について、プロジェクト内での意見

月別アクセス数

4月	524
5月	167
6月	149
7月	208
8月	57
9月	63
10月	78
11月	79

を聞いたところ、この程度で十分ではないかと田之上専務理事から説明があった。

3. 交通広告共通指標策定調査概要

・調査期間…平成27年3月～7月

11社局4グループ

4日間

・調査対象…1都3県に居住する15歳から59歳で対象路線を利用した者

・サンプル数…14700（各線300サンプル×4日間）

平成24年度実証調査からの累計数は46767（ユニット別調査素材数）

4. 交通広告共通指標化対象ユニット

(1) 既存3ユニット「中ぶり」「まど上」「ドア横」については、素材数増に伴う共通指標の更新。

(2) 「ステッカー」「ビジョン」については調査対象素材数が100を超えた為、共通指標化。

なお、「ツインステッカー」は、素材数が少ないので、「ステッカー」と販売方法、掲出期間が共通の為、27年度は合算の上、「ステッカー」として共通指標化。

(3) 昨年度、素材数が少なかったことにより共通指標化を見送った「中ぶり(出版系)」について、プロジェクト内で検討・議論し、共通指標化を決定。

ユニット名	平成27年度調査素材数	調査素材数累計
中ぶり	60	237
まど上	77	212
ドア横	35	135
ステッカー	43	121
ツインステッカー	18	55
ビジョン	47	113

本年度の共通指標化ユニットは、既存の「中ぶり」「まど上」「ドア横」3ユニットに、「ステッカー」「ビジョン」「中ぶり(出版系)」3ユニットを追加し6ユニットで実施。

5. プレスリリースについて

- (1) 時期 平成28年3月下旬を予定
(2) 内容(案)

・「中ぶり」「まど上」「ドア横」共通指標の更新
・「ステッカー」「ビジョン」「中ぶり(出版系)」共通指標化
・「交通広告×スマートフォン」親和性

6. 平成28年度交通広告共通指標策定調査について

車両メディアは継続調査し、駅メディアは、駅ポスターの策定調査をすることになった。

- (1) 車両メディア調査
・ 本年同様の調査手法を用い継続調査。

期間…平成28年3月～7月とし1社局の調査を4日間から3日間に短縮
・ 翌年度に6ユニットの共通指標を更新予定

(2) 駅メディア調査

- ・ 調査期間…平成28年3月～12月 11社局ごと、特定の1日(金曜日予定)
・ 調査対象…

1都3県に居住する15歳から59歳で対象駅スポットを通過した者
・ サンプル数…1100サンプル(各社局1駅スポット、100サンプル以上)
・ 調査対象ユニット…

駅メディアのユニットは、「駅ポスター」「デジタルサイネージ」「サイ

ンボード」があるが、面積の規格が標準化(B0面数)している「駅ポスター」を優先し、共通指標化予定。なお、「サインボード」「デジタルサイネージ」については、引き続きプロジェクト内で調査内容等を検討し共通指標化を目指したい。

(3) 調査費用

車両メディア、駅メディア調査で、1社局あたり約200万円を予定。

また、正盛委員長より次のような補足説明があった。

2015年の調査も順調に推移しています。費用に関しては今年度も11社局に全面的に協力いただいております。また、各ユニットの共通指標の数値に関しましてはプロ



アカウンタビリティ向上正盛委員長

ジェクトメンバーの審議を中心に進めています。SOTOに関しても各社に様々な面でご協力いただいておりますので、今年度も引き続き継続してまいりますので、今まで通りご協力をよろしくお願いいたします。

報告事項④

支部の活動状況

昨年の定期総会以降の主な活動状況は以下のとおり。

(1) 北海道支部

- ・ 8月 第9回地球温暖化防止キャンペーン
- ・ 11月5日(木)・6日(金) 支部研修 北海道新幹線 新駅媒体研修会 新函館北斗駅・木古内駅 12社27名参加

(2) 東北支部

- ・ 8月 第9回地球温暖化防止キャンペーン
- ・ 12月10日(木) 支部総会・セミナー・懇親会開催予定 ホテルメトロポリタン仙台 セミナー

講師…ジェイアール東日本企画 駅消費研究センターセンター長

加藤 肇氏

演題…「移動者マーケティングとデジタルサイネージの可能性につ

いて」

(3)首都圏支部

・7月6日(月) 支部定期総会
ホテルメトロポリタン池袋

43社63名参加
幹事会

セミナー 48社63名参加

講師：パナソニック(株) 高須泰行氏

・8月 第9回地球温暖化防止キャンペーン

・8月20日(木) 交通広告実務研修
会ジェイアール東日本企画会議室

研修内容

① 交通広告の概要と実務

② 交通広告の展開事例

③ 交通広告の倫理綱領、掲出基準

④ 交通広告の掲出・撤去時の安全対策

26社52名参加

・10月26日(月)

セミナー 宣伝会議セミナー

講師：AAE Japan(株) 木村奈津子氏

演題：「Expediaのマーケティングシ

ン戦略」

25社43名参加

(4)中部支部

・7月21日(火) 支部総会

レセプションハウス名古屋通信会館

25社34名参加

セミナー

講師：(株)電通 樋口恵一氏

演題：「構想力をつくりかえる」

24社93名参加

・7月12月

交通広告インタートン・調査研究事業

「交通広告インタートンシップ2015」

会員社6社12名、学生28名参加

協力連携：愛知大学 金城学院大学

協賛：(株)NTTドコモ東海支社

ポッカサッポロフード&ビバレッジ

ジ(株)

スケジュール

7月21日(火) オリエンテーション、

JAFRA中部支部セミナー参加

9月15日(火)

講義「広告ビジネスと交通広告」

広告制作オリエンテーション

9月29日(火)

講義「デジタルサイネージ」

10月13日(火)

講義「クリエイティブ」

10月27日(火)

広告業界若手社員との交流会

11月10日(火)

講義「交通広告業務の進め方」

11月24日(火)「交通広告の最新事例」

12月8日(火)

広告制作プレゼンテーション

12月15日(火)

プレゼンテーション結果発表・講評

1月中旬「シリーズ・アド・ビジョ

ン名古屋」で学生が制作した広告を

放映

・8月 第9回地球温暖化防止キ

・9月11日(火)・12日(土) 金沢駅・

富山駅媒体視察研修 26社29名参加

(5)近畿・中国・北陸支部

・7月6日(月) 支部総会 ホテル

グランビア大阪

46社47名参加(賛助会員含む)

幹事会

セミナー 47社105名参加

講師：神戸国際大学教授 日本観光

研究学会評議員

NPO法人観光力推進ネットワーク・

関西理事長

桑田正美(くわたまさよし)氏



演題：関西におけるインバウンドの実

態とプロモーションのあり方

・8月 第9回地球温暖化防止キ

ンペーン

・10月7日(水) 交通広告実務研修

会開催第二吉本ビルディング

40社95名参加

研修内容

① 交通広告ビジネス概論と最新の事

例紹介

② 交通広告のメディアプランニング

におけるデータ活用

(6)四国支部

・8月 第9回地球温暖化防止キ

ンペーン

・8月24日(月) 第2回役員会

(株)ジェイアール四国企画 会議室

5社6名参加

・11月12日(木) 15日(日)

視察研修会

中国・上海の虹橋駅の「交通広告媒

体等」の視察

6社8名参加

(7)九州支部

・8月 第9回地球温暖化防止キ

ンペーン

・11月27日(金) 支部運営会議

・12月3日(木) 支部総会 JR博

多シティ大会議室

30社64名参加

11月12日～15日に視察研修で上海を訪れた四国支部長佐野支部長から報告があった。

佐野正四国支部長

JAFRA四国支部で今回海外へ初めて行ってきました。支部の理事会で高松から博多に1泊2日で懇親会をする費用と、高松からLCCで上海浦東空港を利用し、3泊4日貸切バスと食事を込みで費用がほとんど同じということを話題にしたところ、では行こうかということになりました。4年前北京と上海間の新幹線が開通した同時期にLCC高松～上海航路が開通し、私はそのタイミングで行っておりまして、それ以来の上海訪問でした。会員では1人だけ10数年前に上海へ行った人がいて、



四国支部佐野支部長

「恐ろしいところ」というネガティブなイメージを持っていたようですが、実際は大変発展した大都市になっていましたので、皆認識を新たにしました。上海虹橋駅に行かれた人も多いと思いますが、私は2回目の訪問だったのですが、待合室が巨大で、人の流れも首都圏もすごいですがそれ以上という感じでした。爆発物のチェックの規制があり、時間が来ればホーム改札を通り入って行くのですが、その電光掲示板を見てみると、北は長春、南は深圳行とか、多分10時間以上かかる直通高速鉄道が既に運行されていました。現在13000kmほど整備されていて、あと10年以内で7000kmくらい整備するという話ですので、早晚20000kmくらいになるということで、急ピッチで高速鉄道の整備が進められています。お客さんも大変よく利用されています。運賃は日本の新幹線より安いようです。中国経済は減速していると言われていますが、あの場所だけを見るととても減速どころではなく、まだ発展し続けていると思います。1時間もかからない蘇州へも足を延ばしましたが、850万人と内陸部も益々発展しているという印象を持ちました。

広告ではデジタルサイネージのタッチパネル式もありましたが、ほとんど誰も触っていませんでした。

空間が広すぎるので縦型の小さなデジタルサイネージはほとんど見かけませんでした。そのため、よほど大きな広告媒体でないと目立たないためか、巨大なサインボード広告が多く目につきました。

中国の高速鉄道整備への力の入れ方を見ていると、日本もよほど心してかからないと、なかなか世界の新幹線の受注も難しいのではないかと感想を持ちました。

その他

今後のスケジュール

〈理事会・総会・年賀会〉

1月6日(水) 15時30分～17時00分

平成28年「広告界合同年賀会」

会場：帝国ホテル本館2階「孔雀の間」

共催団体：広告関連30団体

3月9日(水) 13時30分～

平成27年度「第3回理事会」

会場：(株)ジェイアール東日本企画

10階大会議室

・平成28年度事業計画(案)

・平成27年度収支決算(見込)及び

平成28年度予算(案)

6月9日(木) 13時30分～

平成28年度「第1回理事会」

会場：(株)ジェイアール東日本企画

10階大会議室

6月28日(火)

平成28年度定期総会14時00分～

臨時理事会定期総会終了後

セミナー 16時00分～

懇親会 17時30分～

会場：ホテルメトロポリタン(池袋)

〈委員会〉

●第1回倫理委員会

1月19日(火) 13時30分～

会場：ジェイアール東日本企画会議室

●第1回安全委員会

1月22日(金) 13時30分～

会場：ジェイアール東日本企画会議室

●技術開発委員会 情報交換会

2月26日(金) 14時00分～

会場：ジェイアール東日本企画会議室

●第3回総務・財務委員会

3月上旬

会場：ジェイアール東日本企画会議室

なお、田之上専務理事より、定期総会の日程は6月28日(火)なので改めてスケジュールをお願いしますと補足があった。

以上をもって今本議長は、14時57分「平成27年度第2回理事会」の閉会を宣言した。

以上

北海道支部

北海道新幹線新駅の
媒体視察研修を開催しました

去る11月5日（木）、北海道支部（幅口堅二支部長）では、2016年3月26日開業の北海道新幹線の新駅となる新函館北斗駅と木古内駅の視察研修を開催しました。（12社27名参加）

北海道の新たな玄関口となる「新函館北斗駅」を中心に、電照サインボードの設置予定箇所や旅客動線を確認し、媒体販売に向けた現地調査として各社から活発な質問と意見が飛び交いました。

3月開業時の運行本数は13往復（は



新函館北斗駅の外観

やぶさ11往復・はやて2往復）、その輸送力は最大約19000人で、東京と北海道を結ぶ新たな広域交通手段として、道民の機運も徐々に高まりを見せています。

今後北海道新幹線の開業を契機とし、道内の交通メディア活性化に貢献できるよう、JAFRA北海道支部会員と共に取り込んでまいります。



5か国語の表示

東北支部

支部総会を開催しました

去る12月10日（木）メトロポリタン仙台において、平成27年度JAFRA東北支部総会を開催しました。

総会には会員12社28名の参加があり、若生東北支部長の挨拶の後、議題の審議に移り、それぞれ承認されました。



挨拶する若生東北支部長

〈平成26年度東北支部事業報告〉

- ・支部総会の開催
 - ・支部セミナーの開催
 - ・会員の退会
 - ・地球温暖化防止キャンペーンの実施
- ※（参考）日本鉄道広告協会（本部）の活動について

引き続き、(株)ジェイアール東日本企画 駅消費研究センターセンター長 加藤肇氏をお招きし「『移動者マーケティング』から考えるデジタルサイネージの可能性」と題したセミナーを開催し、出席した会員は熱心に耳を傾けていました。



(株)ジェイアール東日本企画 加藤肇氏によるセミナー

セミナーサマリー

「移動者マーケティング」から考えるデジタルサイネージの可能性

・《ステーションシティー化》駅が街になる：仙台駅もどきどき街になる

・「首都圏買い物調査2013」の調査概要

・《エキシユーマー・インサイト》「駅消費」の背景に潜む消費インサイト



和気あいあいとした懇親会

・《エキシユーマー・インサイト調査》
駅で消費をする生活者の深層心理を
探るために実施
・デジタルサイネージが移動者マ
ーケティングを劇的に加速させる

四国支部

海外研修会

去る11月12日より3泊4日の行程
で、四国支部では初となる、海外の
広告事情および交通媒体の視察を、
中国・上海で最大規模となる虹橋駅
構内で行いました。理事会でも報告

しましたように、高松よりLCCが
就航していることで、リーズナブル
な価格での海外渡航が可能となり、
大変有意義な研修となりました。支
部会員でもある、四国旅客鉄道株式
会社に手配していただき、改めて御
礼申し上げます。



列車時刻表の間に設置されたサインボード



巨大な横型のデジタルサイネージ



顧客操作型のデジタルサイネージ

1. 日時…平成27年11月12日（木）
（15日（日））
2. 場所…中国・上海 虹橋駅
3. 目的…中国・上海における鉄道
広告事情と虹橋駅構内広告媒体等の
視察

九州支部

九州支部総会を開催しました

12月3日（木）、九州支部、正会員
28社と賛助会員2社の計30社にご出
席いただき、JAFRA九州支部総
会・懇親会を開催いたしました。

総会では、水野九州支部長、加峯
副支部長、渡辺副支部長の挨拶の後、
事務局より、平成27年度の活動報告、
会計報告、平成28年度の活動計画に
ついての説明があり、審議の結果、
承認されました。

懇親会では、沢山の会員の皆さま
に参加していただけるよう会場費等
のコストを抑え、会費を低額にした
ことで過去最大の64名の方にご参加
いただきました。予定時間を過ぎて
も会員様同士の談笑に花が咲き、事
務局で度々閉会のご案内をする程の
盛況ぶりでした。沢山の方々に親睦
を深めていただけた会となり、事務
局一同感謝申し上げます。



九州支部総会 挨拶する水野支部長

広 場

「電腦指南」

理事 本田 孝一（東京急行電鉄株式会社）

教育熱心な妻から息子（6歳・小学校二年）に将棋を教えて欲しいと懇願された。なんでも妖怪ウォッチというアニメキャラクターのアーケードゲームに息子がはまりそうになっているので、それを回避するための方策とのことである。

なぜアーケードゲームは悪玉で将棋が善玉なのかはよくわからないが、まあ将棋には論理的かつ能動的な要素が感じられ、賢そうだという程度の認識であらう。

妻的には息子の健全なる成長というミッションを私は負わされたわけだが、正直いつて息子に上手に将棋を教えられる自信がない。将棋を知らない、弱い、といったことではない。むしろかなり強い。妻にははるかに強いのでカミングアウトしていないが、十代の頃、プロ棋士の登竜門である奨励会への入会を夢見ていた。悲しいかな才能が全くなかった。

妖怪ウォッチへの興味を息子から奪うため、息子と将棋盤越しに向かい合った。息子は何にでも興味を示す性格なので、特に将棋を嫌がる風でもない。駒の動かし方は難なく覚えた。しかしその後がいけない。実戦を通して徐々に上手くさせる方法が全くわからない。わざと適当に負けてあげればいいというものではないようである。将棋は戦術の幅が広く奥も深いわけだが、そんな概念を6歳に伝えられるはずもない。

藁をもつかむ思いで有名な将棋ゲームソフトを購入した。なんでもそのゲームソフトの実力はアマチュア5段だという。まず私が対戦してみた。こてんぱんに負かされた。大昔に対戦

した将棋ソフトと比べて棋力が格段に向上している。チェスの世界では既にコンピュータが世界一の指し手に何回も勝っている。将棋の世界ではまだ名人級との対戦は実現していないが、下馬評では羽生名人よりも強いコンピュータがあるらしい。

ゲームソフトには実力レベルを設定できる機能があり、10級〜5段までである。10級と対戦してみると、わざと適度に間違えたり、こちらが筋の悪い手を指すとアドバイスされたりする。少し気味が悪い。釈迦の手のひらの上にいるようである。なんとも馬鹿にされた気分である。一方でソフト開発者の力量に感服した。ゲームソフトに息子の将棋相手を任せて、こちらは息子とコンピュータの対戦の様子を酒の肴に晩酌することにした。息子が勝つたびにゲームソフトの実力レベルを1つずつ上げていった。息子は自然に上達していく。いやはや極めて効率が良い。世の中で一番効率的な将棋指導法ではないかと確信する。

いい気になっていた。何だか妻の様子がおかしい。とうとう妻にひどく叱られることになった。せっかく妖怪ウォッチのアーケードゲームから息子を引き離そうとしていたのに、なぜ息子にゲームソフトをさせているのかと。効率的な教え方だけでなく言い訳したい気持ちで一杯になったが、家庭内の立場的なものと酔っぱらっているのとで説得力がまるでない。あきらめて今は山形県天童市で買った将棋盤で息子と将棋を指している。ゲームソフトを脇に置いて参考にしながら。

次回もお楽しみに。

改めてご出席いただきました皆さま、足元の悪い中ご参加いただき、誠にありがとうございました。

九州支部総会

17時00分〜17時40分

会場・JR博多シティ10F

〔会議室A+B〕

①開会挨拶 JAFRA九州支部事務局

②役員挨拶 水野正幸支部長

加峯辰美副支部長

渡辺文雄副支部長

③九州支部会員会社等紹介

④平成27年度活動報告

平成27年度会計報告

平成28年度活動計画

⑤閉会

九州支部懇親会

18時00分〜19時30分

会場・ごちそうダイニングななつの花



九州支部総会

合同年賀会を開催しました

今年も広告関係30団体共催による「広告界合同年賀会」が1月6日（水）、東京都千代田区の帝国ホテル「孔雀の間」で、業界関係者ら1700名余を集め、盛大に開催しました。

はじめに、全日本広告連盟大平明理事長、日本新聞協会白石興二郎会長、日本雑誌協会石崎孟理事長、日本雑誌広告協会高橋基陽理事長、日本広告業協会高嶋達佳理事長、日本屋外広告業団体連合会高橋公比古会長、日本民間放送連盟井上弘会長、日本アドバタイザーズ協会佐治信忠理事長が登壇し、鏡開きが行われました。

引き続き、全日本広告連盟大平明理事長が「今年の干支は丙申、丙は火の兄という意味があり、色々なことが明らかに、ひかり輝くさまを表し、太陽にもたとえられます。今年は我々の知らない価値、文化、研究、人物が湧き出るように現れる年になります。太陽は草木を育て、成長させる意味もありますから、経済、文化が発展する年でもあります。「申」には、天からのメッセージという意味もあり、「申す」ということばどおり、伝達する、コミュニケーションの年でもあります。今年はいいいニュースがどんどん入ってくる、特に年の後半からよくな

倫理委員会

「鉄道利用マナーUPキャンペーン」を実施します

と聞いていますが、それには我々も準備が必要です。みなさん、心の準備はできていますか？ 今年には己に克つ心、克己心を持って頑張りましょう。」とあいさつし、「広告の元氣から日本を元氣にしたいと思いますので、こぶしを真っ直ぐに突き上げて、天に届くようにエイエイオーと関の声を挙げましょう」と乾杯の発声がありました。

今年も江戸囃子が場内を明るく盛り上げ、出席者された皆さまは新春の挨拶を交わされていました。

そして、早くも来年の年賀会の予定ですが、2017年1月6日（金）同会場での開催が決定しております。会員の皆様のご参加をお待ちしております。



鏡開き

2月1日（月）～4月30日（土）の

期間、国土交通省との連携による、交通機関を利用する弱者への配慮を目的に、「ひとと声マナー」はじめよう。をテーマに、第6回鉄道利用マナーUPキャンペーンを実施します。今回も85社局2団体の鉄道事業者の協力で、全国の駅や車内を始め、デジタルサイネージメディア、車内放送等でキャンペーンを展開します。また、鉄道事業者、駅などを通じて沿線の小中学校など教育機関への掲出にも協力をいただいています。このキャンペーンを通じて、鉄道利用者に鉄道利用空間をよ



優先座席利用「妊婦・乳児連れの方等に配慮する」

編集後記



暖冬のはずがいきなりの大雪に都心は混乱しました。そんな寒い都内某所で、「ハクビシン」を見かけました。自転車置き場でウロウロしていたのですが、野生なのでしょうか？ 冬眠から目覚めたのか？と思ったのですが、そもそも冬眠する動物なののでしょうか？ 身近なところに意外な生物が生息しているのに驚きました。みなさまの近くにいる野生の動物教えてください。

●メールと写真、ご意見、ご感想はこちらへどうぞ。

information@j-jafra.jp

●次号Vol.35は4月1日発行予定です。お楽しみに。

り快適に過ごしていただけるようマナーUPを推進します。



ポスター種類
駅ポスター（B1及びB2サイズ）
車内ポスター（B3サイズ）
駅・車内デジタルサイネージ
（青・緑の2種類）

ホーム転落防止
「目の不自由な方に配慮する」